

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第6区分

【発行日】平成23年6月16日(2011.6.16)

【公開番号】特開2008-285232(P2008-285232A)

【公開日】平成20年11月27日(2008.11.27)

【年通号数】公開・登録公報2008-047

【出願番号】特願2008-129466(P2008-129466)

【国際特許分類】

B 6 5 B 1/16 (2006.01)

B 6 5 B 37/14 (2006.01)

B 6 5 B 39/04 (2006.01)

B 6 5 D 88/22 (2006.01)

B 6 5 D 90/00 (2006.01)

【F I】

B 6 5 B 1/16

B 6 5 B 37/14

B 6 5 B 39/04

B 6 5 D 88/22 B

B 6 5 D 90/00 H

【手続補正書】

【提出日】平成23年4月26日(2011.4.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

樹脂粒状材料を輸送コンテナに積み込むための方法であって、

柔軟な樹脂のインライナであって、該インライナの前面部が、樹脂粒状材料を前記インライナに積み込むための少なくとも1つの受入れ用の柔軟なホース接続部と、吹き入れられた運搬空気を前記インライナから排出するための少なくとも1つの排出用ホース接続部と、樹脂粒状材料を前記インライナから出すための少なくとも1つの荷下ろし用ホース接続部とを含むものであるインライナを、輸送コンテナ内に入れるステップと、

注入ステーションから樹脂粒状材料を移し、該移された樹脂粒状材料を前記輸送コンテナへ前記受入れ用ホース接続部を通して注ぐようにしてあるキャビンと、前記輸送コンテナとを前記注入ステーションに位置合わせするステップと、

前記キャビンを利用して前記輸送コンテナに樹脂粒状材料を積み込むステップと、を備えた方法。

【請求項2】

前記輸送コンテナに積み込むステップが、前記受入れ用の柔軟なホース接続部に接続された空気圧式の注入装置を用いて前記樹脂粒状材料を前記インライナへ運搬するステップを含む、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

樹脂粒状材料を輸送コンテナから荷下ろしするための方法であって、

樹脂粒状材料が積み込まれた柔軟な樹脂のインライナであって、該インライナの前面部が、樹脂粒状材料を前記インライナに積み込むための少なくとも1つの受入れ用の柔軟なホース接続部と、吹き入れられた運搬空気を前記インライナから排出するための少なくと

も1つの排出用ホース接続部と、樹脂粒状材料を前記インライナから出すための少なくとも1つの荷下ろし用ホース接続部とを含むものであるインライナを、内部に有する輸送コンテナを用意するステップと、

前記荷下ろし用ホース接続部に接続され、前記樹脂粒状材料を前記輸送コンテナから外へ移すようにしてあるキャビンと、前記輸送コンテナとを荷下ろしステーションに位置合わせするステップと、

荷下ろし作業中に前記輸送コンテナを傾斜させ、前記キャビンを利用して前記輸送コンテナから荷下ろしするステップと、を備えた方法。

【請求項4】

輸送コンテナの内部を覆うようにした保護スリーブを備え、樹脂粒状材料を前記スリーブに積み込むための少なくとも1つの受入れ用の柔軟なホース接続部と、吹き入れられた運搬空気を前記スリーブから排出するための少なくとも1つの排出用ホース接続部と、樹脂粒状材料を前記スリーブから出すための少なくとも1つの荷下ろし用ホース接続部と、を含む前面部を前記スリーブが有する、柔軟な樹脂のインライナ。

【請求項5】

樹脂粒状材料を注入装置から移し、該移された樹脂粒状材料を注ぐようにしてある、積み込み作業用の第1のキャビンと、

柔軟な樹脂のインライナを含む輸送コンテナであって、前記インライナの前面部が、樹脂粒状材料を前記第1のキャビンから受けるための少なくとも1つの受入れ用の柔軟なホース接続部と、吹き入れられた運搬空気を前記インライナから排出するための少なくとも1つの排出用ホース接続部と、樹脂粒状材料を前記インライナから出すための少なくとも1つの荷下ろし用ホース接続部と、保護ライナとを含むものである輸送コンテナと、

前記少なくとも1つの荷下ろし用ホース接続部を通して前記輸送コンテナから樹脂粒状材料を移し、該移された樹脂粒状材料を運搬するようにしてある、荷下ろし作業用の第2のキャビンと、を備えた輸送コンテナの積み下ろしシステム。